

立川市高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 個別事業（案）

個別事業名		案1 歯と栄養の健康教室事業	案2 健康状態が不明な高齢者等への健康相談事業	案3 糖尿病性腎症重症化予防事業（後期高齢者医療）
事業内容等	事業概要	各生活圏域（R6年度は市内3か所）で歯（口腔）及び栄養に関する健康教室を開催する。	KDB（国保データベース）システムにより、健康状態が不明な高齢者を抽出、当該高齢者の多い地域の集会所等で健康相談を実施、必要に応じ健診・医療・福祉等の支援・サービスにつなげる。	国保の「糖尿病性腎症重症化予防事業」の対象を75歳以上等後期高齢者医療制度加入者へ拡大し、新たに設定予定の基準によりKDB（国保データベース）システムにて抽出した対象者に対し、生活習慣改善等の保健指導を実施する。
	目的	高齢者に対する、歯（口腔）及び栄養に関する知識の普及、生活習慣改善の意識啓発により、自ら生活習慣改善等健康づくりに取り組む高齢者の増加につなげる	健康状態不明な高齢者等へ健康相談の場を提供し、閉じこもりやフレイル状態等健康状態の悪化を防止するとともに、必要に応じ健診・医療・福祉等の支援・サービスにつなげる	糖尿病の重症化による合併症、腎不全等を防止し、健康維持・増進につなげる
	実施方法	民間事業者への業務委託等	訪問看護連絡会への業務委託等	民間事業者への業務委託等
	対象者	【主な対象】後期高齢者（75歳以上市民） 【その他対象】前期高齢者等（40～74歳市民）	【主な対象】後期高齢者医療制度加入者にうち、KDB（国保データベース）システムにおいて、健診、医療及び介護の情報の該当がない者（当該年度含む過去2年間）	後期高齢者医療制度加入者で75～79歳（約1万人）のうちKDB（国保データベース）システムで健診結果より抽出したハイリスク者（検査結果数値で一定の基準を設定する）
	活動指標	健康教室開催回数、参加者数	健康相談開催回数	保健指導の利用勧奨通知数、保健指導実施数
	成果指標	参加者アンケートで意識変化が改善傾向にあった者の割合	相談者数	保健指導利用者の検査結果数値の改善状況（HbA1c等）
事業費（概算）	約300千円 ※年間3回分の委託料を想定した場合（事業者へ口頭で確認したおおよその金額）	約71千円 ※年間3回分の事務費、当日従事者（看護師、薬剤師等）報酬、資料代を想定した場合	約3,000千円 ※保健指導利用勧奨対象者を絞り、国保の糖尿病性腎症重症化予防事業と勧奨数、保健指導実施率が同程度と想定した場合	